

〔No.05〕 エンジンECUが行うセンサの異常検知に関する記述として、**不適切なものは次のうちどれか。**

- (1) 負特性サーミスタを利用した水温センサの場合、信号電圧が5V基準電圧になったときや信号電圧が発生しなくなったときに異常検知が行われる。
- (2) 一つの変抵抗器を用いたスロットル・ポジション・センサの場合、検出する開度(角度)が信号電圧特性に一致しないとき及び信号電圧が発生しないときに異常検知が行われる。
- (3) クランク角センサの異常検知は、信号電圧がエンジンECU検出レベル以下の場合だけでなく、波形に連続的にノイズが混入しているときも行われる。
- (4) ON・OFFスイッチを利用した論理信号センサの異常検知は単独では不可能である。